



## 迎春

## スピード感のある連盟活動

会長 鶴岡 裕亮

旧年中は大変お世話になりました。本年も何卒よろしくお願いいたします。

会員の先生方におかれましては、本連盟事業及び活動には多大なるご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

このたびの能登半島地震によりお亡くなりになられた方々に衷心より哀悼の意を表するとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

令和6年度は、診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等報酬のトリプル改定が行われるなど、医療界にとって大変重要な時期となります。

診療報酬の改定では、内閣が前提となる医療費の総額である改定率を決めます。今回、財政が厳しいなかで、医療界は物価高騰や賃上げを訴えて徹底抗戦の構えで臨みました。連盟もあらゆる場でロビー活動を行ってきました。昨年末、予算編成に伴う改定率が決められましたが、本体部分の改定率は0.88%引き上げられることで決着しました。歯科は+0.57%でした。今回、われわれが主張した物価高騰や賃上げなどの要求が少しは理解されたという点は、一定の評価はしたいと思います。しかし、これはもちろん必ずしも満足する数字ではありません。今後、中協協の場で、社会保障審議会の基本方針や医療経済実態調査、薬価調査、材料価格調査の結果等を踏まえて個別の点数の設定について議論されますが、歯科界としての主張がしっかりと通ることを期待しております。

また、昨年11月末に「重点支援交付金を活用

した歯科医療機関へ物価高騰対策」について、守屋県歯会会長とともに黒岩県知事に直接要望してまいりました。その後、12月の県議会で令和5年度補正予算案の中に事業者支援として盛り込まれ、物価高騰の影響を受けた歯科診療所、薬局、助産所、施術所、歯科技工所1施設当たり上半期の3万円に続き、下半期は3.3万円の支給が決定されました。今後も各方面への働きかけを継続し、各診療所の経営基盤が安定し、より良い歯科保健・医療が提供できる環境づくりに励みます。

そのためにも、故島村大先生と共に築き上げてきた国会議員、県議会議員、各市区町村議員との繋がりをさらに強化し、県民歯科医療体制の充実への支援、会員へのあらゆる支援をスピード感を持って連盟活動を展開していきます。

そして、神奈川県歯科医師連盟は日本歯科医師連盟との連携をより一層緊密にした上で、神奈川県から地域の声を踏まえた政策提言を行い、会員の期待に応えられる歯科医師連盟、そして、県民の信頼を得られる歯科医師会へとつなげて参ります。会員の先生方におかれましても、今後とも連盟活動へ変わらぬご理解、お力添えをお願い致します。

末筆となりましたが、会員の皆様方、ご家族様、歯科医院スタッフの皆様方のご健康と、この新しい年がより佳き一年となりますよう祈念いたしまして、連盟からの年頭のご挨拶とさせていただきます。



# 新年のご挨拶



(順不同)



デジタル大臣  
内閣府特命担当大臣  
衆議院議員（神奈川県15区）  
**河野 太郎**

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈り申し上げます。

いよいよ2024年秋に現行の保険証を廃止します。保険証が廃止されても国民皆保険に影響はありません。マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナンバーカードで受診していただき、マイナンバーカードを持っていない方には、「資格確認証」を保険証の代わりに提示していただくことになります。移行期はこれまでとは異なる作業が発生するため皆さんにご負担をお掛けしますが、さらなる医療の質の向上のために今回の一体化はとても重要なことだと私は考えています。スムーズな移行ができるように、保険証の廃止を待たず、日頃から、患者様にマイナンバーカードでの受診を勧奨していただけると大変ありがたいです。



内閣府特命担当大臣  
参議院議員  
**自見 はなこ**

鶴岡裕亮会長をはじめ神奈川県歯科医師連盟の先生方におかれましては、平素より温かいご理解とご支援を賜り深く感謝申し上げます。

口腔の健康が全身に影響することは広く知られており、健康寿命延伸やこども達の健やかな成長を支える上で歯科医療の重要性は益々大きくなっています。2025年からの国民皆歯科健診の着実な受診を推進とともに、妊婦の歯科健診や乳幼児期からの口腔ケアに関する教育、学校歯科医制度の導入など、先生方と心をつなぐ取り組みを推進してまいります。引き続き、ご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。



参議院厚生労働委員会理事  
参議院議員  
**山田 宏**

明けましておめでとうございます。今年も民間では賃上げや物価高が予想される中、診療報酬改定でしっかり対応しなければなりません。さらに歯科は他の医療分野に比べ材料費の占める割合が高く、歯科衛生士等の人材確保のための改善はまだです。「国民皆歯科健診」の推進は、引き続き簡易な検査方法の開発と検査結果を確実に治療につなげる制度を検討してまいります。昨年の島村大先生の突然のご逝去という悲しみと無念さは未だ乗り越えられませんが、ご生前にいただいた数々のご助言を胸に頑張ります。



参議院環境委員長  
参議院議員  
**三原 じゅん子**

新年あけましておめでとうございます。神奈川県歯科医師連盟の皆様方には、新年を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

人生100年時代に本格的に突入する中、健康で質の高い生活を営むために、生涯を通じた歯科口腔保健の実現に向け、昨年逝去された島村大先生のご遺志を継いで、歯科医療政策を前に進めてまいります。

皆様方にとりまして、素晴らしい一年になることをお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



参議院議員  
**浅尾 慶一郎**

明けましておめでとうございます。旧年中は先生方に大変お世話になり有難うございました。本年も、宜しくお祈り致します。特に、本年は国民の健康をしっかりと守る為に「骨太2022」で決まった国民皆歯科健診実現の年にたく存じます。このことは、惜しくも亡くなられた島村大参議院議員のご遺志でもありました。私自身もかねて、労働安全衛生法の健康診断に歯科健診の義務づけを主張して参りました。

皆さまと共に頑張っております。



かながわ自民党歯科保健  
医療推進議員連盟会長  
県議会議員  
**桐生 秀昭**

会員の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えの事と存じます。謹んで新春のご挨拶を申し上げます。我が会派は、平成23年3月に議員提案による「歯及び口腔の健康づくり推進条例」の制定に中心会派としてかわり、県民におけるオーラルフレイル対策のさらなる普及を図り、より一層の「歯と口腔の健康づくり」を貴連盟と共に取り組んでまいります。変わらぬご指導ご鞭撻をくださいますようお願い申し上げます。

島村大議員のご功績を偲び謹んで哀悼の意を表します。



自民党神奈川県支部連合会会長  
衆議院議員（神奈川県11区）  
**小泉 進次郎**

あけましておめでとうございます。神奈川県歯科医師連盟の皆さまにおかれましては、健やかな新年をお過ごしのこととお慶び申し上げます。

昨春の統一地方選挙では、自民党公認候補の当選に向けて各地域でご尽力を賜り、次の4年間にに向けて政策実現を進める大きな力となりました。自民党神奈川県連は政治の信頼回復に努め、島村大参議院議員の遺志も継いで、本年も県民誰もが心身ともに健康な人生百年時代を過ごせるよう、口腔の健康維持の推進に取り組んでまいります。



自民党神奈川県支部連合会幹事長  
県議会議員  
**梅沢 裕之**



# 参議院議員 島村 大 お別れの会

～故人を偲んでしめやかに～



11月19日(日)午前11時から「参議院議員 島村 大 お別れの会」がロイヤルホールヨコハマにて行われた。発起人代表の菅義偉前総理が見守るなか、しめやかに営まれた。

島村先生の元秘書田中しんじ県議と、元スタッフ伏見ゆきえ横浜市議が司会を務め、まず小泉進次郎自



右から菅前総理、小泉県連会長、鶴岡会長、ご令室様

民県連会長が追悼挨拶に登壇。70周年記念講演会の小泉氏講演に先立ち、講師紹介として島村先生が選ばれた逸話を語られた。講師として出番のなかった島村先生に何とか話をさせたいという鶴岡会長の苦肉の策を、小泉氏が覚えてくれていたのはうれしい限りである。次に尾辻秀久参議院議長が

弔辞を捧げ、続いて東京歯科大学時代の旧友、中島信也氏が友人代表として挨拶に立った。1年先輩の中島氏から「ダイ」と呼ばれていたこと、

歯科医師として数々の相談を受けたことなど、親交の深かった当時の様子をお話しされた。司会から弔電が披露され、岸田文雄内閣総理大臣・自民党総裁より送られた「安らかにご永眠されますようお祈り申し上げます」との哀悼文が読み上げられた。

最後にご令室の奈津子様、島村先生と親交のあった各団体のおかげでやってくれたと涙ながらに感謝の言葉を述べられた。

その後、島村先生の好きだった『Let It Be』の流れる中、参列者の献花の列がしばらく途切れることはなかった。

なお、島村大先生は死没日付をもって従四位に叙され、旭日重光章を追贈された。  
(飛田 暁 記)



島村大先生の肖像画  
(事務局 木保 真人 作)



旭日重光章

## 新春の集い 中止になりました

毎年恒例となっており今年も2月1日に開催が予定されていましたが「新春の集い」は、今年に限り中止となりました

## 組織代表は比嘉なつみ参議院議員に ～次期参議院議員選挙～



新年あけましておめでとうございます。

歯科医療の重要性に理解が進む一方、物価高騰や歯科衛生士、歯科技工士不足など歯科を取り巻く厳しい状況が続いています。自民党内で開催される部会での発言や政府への申入れなど歯科医療環境の向上を目指し、日々奮闘しています。歯科医師として現場の経験も活かし、また獲得している歯科関係予算の有効活用を含め、歯科界のため全力を尽くして参ります。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

日本歯科医師連盟では、9月に次期参議院選挙組織代表候補者の選考を執行部より組織代表候補者選考委員会へと諮問され、11月にかけて選考委員会を開いて検討を重ねてまいりました。選考委員会には神奈川県から私が選考委員として出席しました。今回、立候補されたのは沖縄県歯科医師連盟より推薦を受けた、現職の比嘉なつみ参議院議員お一人のみでした。詳細については日歯連盟のホームページにある議事録をお読みいただきたいと思いますが、3回目の選考委員会で面談と投票を行い、満票を獲得した比嘉なつみ先生が次期参議院選挙の組織代表候補者として最適であると選考委員会から執行部へ答申いたしました。そして、12月7日に行われた日歯連盟の臨時評議員会で承認され、正式に組織代表として決定しました。

(理事長 川越 元久 記)

## 「デンタルミーティングINかながわ」女性活躍を語る

日 時：令和6年2月8日（木）午後6時30分～7時30分  
場 所：神奈川県歯科医師会館 地下大会議室  
講 師：比嘉なつみ参議院議員（参議院厚生労働委員長・日本歯科医師連盟顧問）

「全国のデンタルファミリーが安心して診療できる」環境づくりに向けて東奔西走する比嘉なつみ参議院議員。衆議院2期の経験も生かし「歯科界みんなの笑顔のために！」をモットーに活動している。

比嘉なつみ参議院議員が女性活躍社会、働き方改革等について語ります。

## 委員会紹介

### 連盟のCIA！？

本委員会は歯科口腔保健全般に関する情報を集め、様々な観点から協議を行い、現在歯科界の置かれている状況を正確に把握し、是正・改善点を歯科議連へ通達する役割を担っています。

近年の委員会実績としては歯科議連と共に県下における地域歯科保健現況についての情報共有を図り、議論を重ね、その結果、私たちの納得のゆく条例改正への結果を導き出しました。

今後の取組むべき課題として、依然として十分とは言えない厚生労働省歯科保健関連予算を有効に活用出来るよう、予算補助対象が都道府県となっている事

## 情報調査委員会

業を精査したうえで、社団とともに歯科議連に対し強く進言し、連盟会員にとって有益な結果が得られるよう、委員会一丸となり鋭意取り組んで参ります。

(常務理事 高倉 康介 記)

